にこにこチャレンジ

ほけんだより

鉾田北小学校保健室

7月

《第38号》 2019 7．8

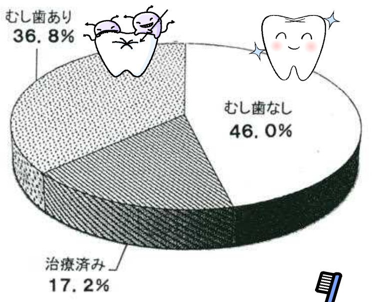
7月の保健目標
夏を元気にすごそう
夏の衛生に気をつけよう

夏でも手洗い・うがい ・・・どうして？

病気を予防するための手洗い・うがいと聞いて，みなさんは「冬のかぜ・インフルエンザの予防」を思いうかべるかもしれません。しかし，暑い夏でも手洗い・うがいは必要です。手足口病やプール熱などの病気は“夏かぜ”とよばれていて，冬にはやるかぜと症状がよくにています。これらの原因となるのはウイルスです。かからないようにするための予防法は，やはり手洗い・うがいです。

また，手洗いは，夏によくおこる“食中毒”などの予防にもつながります。夏でも冬でも，１年をとおして，外から帰ったらまず手洗い・うがいです。毎日の生活の中でしっかり病気の予防につとめましょう。

【歯科検診の結果】



歯こうあり　40人
歯肉炎　48人

むし歯なし児童が４６％と半数近くいました。これは，大変すばらしい結果です。

むし歯なし児童＋治療済み児童の割合は６３．２％でした。７５％を目標にします。むし歯がある人（１５２人）は歯医者さんへ行って治療しましょう。

歯こうの付着があった人は４０人でした。３年生，５年生に多かったです。歯肉炎がみられた人は４８人でした。３・４・５・６年生に多かったです。どちらも歯みがきがよくできていないということです。ていねいに１本１本みがくようにしましょう。歯肉もマッサージするようにみがきましょう。

《よい歯のクラスで賞の表彰》

１位	１年３組	(83.3%)
２位	５年１組	(81.1%)
３位	６年１組	(77.1%)
４位	５年２組	(75.8%)
５位	３年２組	(71.1%)

夏休みは歯医者さんへ行こう！

むし歯なし＋治療済み児童が70％以上のクラスの表彰です。

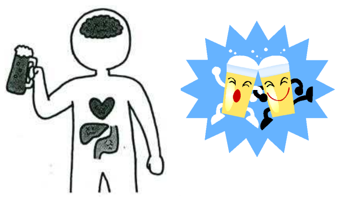
＼もうすぐ夏休み！／ けんこうな生活のために

※夏休みに「テレビ・ゲーム・スマホ・ネットの使い方家族会議」を実施いたします。

【保護者の皆様へ】～アルコールの害について～

《アルコールが及ぼす主な影響》

アルコールは多大な害がある



- 体の正常な発育・発達を妨げる
- 脳や臓器にさまざまな障害を起こす
- 判断力・記憶力を低下させる
- 急性アルコール中毒になる危険性がある
- アルコール依存症になる危険性がある

夏はレジャーや家族同士で集まったりする機会が増えます。解放感や好奇心から，興味をもったり，また大人から勧められてしまったりするケースがあるようです。子供たちへのご指導のほか，大人たちの間でも声かけをお願いいたします。